

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

■科目基本情報

科目名	建築CGⅡ	科目コード	3410
シラバスコード	197B66-3410		
授業時数/週	7 時間		
開講年次・学期	2年・前期		
必修/選択区分	必修		
担当教員	吉岡 健・田村 裕一郎・前田 基行・西川 健治・太田 貴子・越智 嗣夫		
教員の実務経験	実務経験のある教員による授業科目		
職業実践専門課程		連携企業等	
備考			

■科目詳細情報

授業概要	中規模建築物の設計を通じて、建築物の形態や材料、周辺環境との関係について検討・決定の演習を行う。また、リノベーションにおいても、既存空間に新たな価値を見出すための検討・決定を行う。
到達目標	中規模建築物(共同住宅・商業施設など)の設計やリノベーションを行う上で、必要となる知識や設計手法について学び、自らのアイデアを図面やCG等を用いてカタチにするスキルを身に付ける。
授業方法	敷地周辺のフィールドワークと見学を基に教員と打合せを重ねながら設計課題に取り組む。
実践的教育の内容	様々な建築物の設計・デザインを経験した一級建築士やインテリアデザイナーの教員が、グループの担当学生に対して、中規模建築物の設計やリノベーションに必要な知識や手法を教員の経験に基づいて実践的指導を行う。
評価方法	課題点100%(最終成果物60点、発表者選抜会プレゼン20点、作品発表会プレゼン20点)提出期限の厳守を必須とし、設計内容・図面・CG・発表内容を基に総合的に評価する。
授業外における学修	必要な場合は、何度も敷地に足を運び設計に必要な情報を得ること。また、授業時間内だけで完結するものではないので、自宅や夏休み期間中にもしっかりと課題に取り組むこと。
授業計画	<p>第1週 設計演習(1) 課題説明、担当教員発表、ワーク(事例調査、敷地調査)</p> <p>第2週 設計演習(2) ワーク(課題決定、アイデアのアウトプット)</p> <p>第3週 設計演習(3) ワーク(図面作成、教員チェック)</p> <p>第4週 設計演習(4) ワーク(図面作成、教員チェック)</p> <p>第5週 設計演習(5) ワーク(図面作成、CG作成：モデリング・簡易マテリアル、教員チェック)</p> <p>第6週 設計演習(6) ワーク(図面完了、CG作成：モデリング・カメラ位置検討、教員チェック)</p> <p>第7週 設計演習(7) ワーク(CG作成：カメラ決定・ファイル割・細部モデリング、教員チェック)</p> <p>第8週 設計演習(8) ワーク(CG作成：細部モデリング、教員チェック)</p> <p>第9週 設計演習(9) ワーク(CG作成：細部モデリング、教員チェック)</p> <p>第10週 設計演習(10) ワーク(CG作成：ライトパラメータ・細部マテリアル調整、教員チェック)</p> <p>第11週 設計演習(11) ワーク(CG作成：ライトパラメータ・細部マテリアル調整、教員チェック)</p> <p>第12週 設計演習(12) ワーク(CG作成：ライトパラメータ・細部マテリアル調整、教員チェック)</p> <p>第13週 設計演習(13) ワーク(CG作成：最終確認、プレゼン作業、教員チェック)</p> <p>第14週 設計演習(14) ワーク(CG作成：最終確認、プレゼン作業、教員チェック)</p> <p>第15週 設計演習(15) ワーク(CG作成：最終確認、プレゼン作業、教員チェック、最終提出)</p> <p>第16週 発表者選抜会 作品発表会における最終発表会の選抜を行う</p> <p>第17週 作品発表会 選抜者による講評会を行う(発表者選抜会後に行う講師会で決定の上、当日発表する)</p>
教科書・教材	なし
参考文献・資料	特になし
履修上の留意点	特になし